

GV-NX68T256D-B

GeForce™ 6800 GTグラフィックスアクセラレータ

ユーザーズマニュアル

改版 101

12MJ-NX68T256DB-101

著作権

©2005 年 GIGABYTE TECHNOLOGY CO., LTD

GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD. ("GBT")が有します。GBT の書面による承諾なしに、本書の一部または全部を、転載または複製することを禁じます。

商標

本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

注

VGA カードの保証が無効となりますので、VGA カードのラベルを剥がさないでください。

情報技術の急速な進歩により、本書を出版後、仕様が変更される場合がありますので、ご了承ください。

記載内容の誤り・不適切な表現、誤字脱字など、その結果生じたいかなる損害等に関しても、本書の作者は一切の責任を負いかねます。

目次

1. はじめに	3
1.1. 製品特徴	3
1.2. 最低システム要求	3
2. ハードウェアの取り付け	4
2.1. ボードレイアウト	4
2.2. ハードウェアの取り付け	6
3. ソフトウェアのインストール	8
3.1. Win®XP ドライバとユーティリティのインストール	8
3.1.1. OS 要求	8
3.1.2. DirectX のインストール	9
3.1.3. ドライバのインストール	11
3.1.4. ドライバ CD のユーティリティ	13
3.1.5. タスクバーアイコン	15
3.1.6. プロパティページを表示する	18
3.1.7. nView プロパティページ	22
3.2. Win® 2000 ドライバのインストール	27
4. トラブルシューティングヒント	28
5. 付録	29
5.1. BIOS をリフラッシュさせるには	29
5.1.1. MS-DOS モードでの BIOS の書き換え	29
5.1.2. Windows モードでの BIOS の書き換え	29
5.2. 解像度と色深度表(Windows® XP)	30

1. はじめに

1.1. 製品特徴

- NVIDIA® GeForce™ 6800 GT グラフィックスプロセッシングユニット(GPU) 搭載
- 最新の PCI エクスプレス x 16 対応
- 256MB DDRIII メモリに統合
- DirectX 9.0 対応
- NVIDIA® SLI™ (スカラベリンクインタフェース)テクノロジー^注対応
- TV 出力コネクタ対応
- 2 基の DVI-I コネクタ対応

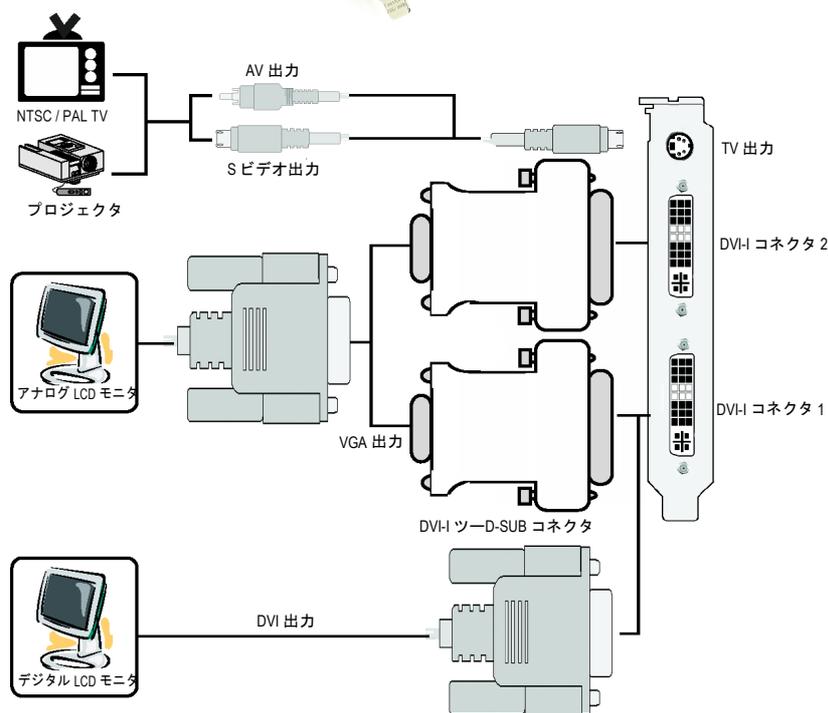
1.2. 最低システム要求

- Pentium® III 650MHz または AMD Athlon 650MHz クラスプロセッサ以上、IBM® または 100% PC 互換機
- 1 個の PCI エクスプレス x 16 スロット
- OS - Win® 2000 / Win® XP
- 64MB システムメモリ
- フルインストール用 50MB のディスクスペース
- CD-ROM または DVD-ROM ドライブ

注：SLI テクノロジーには x16 物理コネクタ 2 個装備の PCI Express マザーボードが必要です。SLI 設定で動作するグラフィックスカードは、同一の型番(例：GV-NX68T256D-B)および同一の製造元(例：GIGABYTE TECHNOLOGY)である必要があります。

2. ハードウェアの取り付け

2.1. ボードレイアウト





注意

拡張カードには、非常に繊細な集積回路(IC)チップが搭載されています。静電気からICチップを保護するため、コンピュータを使用する際は必ず以下の注意事項に従ってください。

1. コンピュータの電源を OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. コンピュータのパーツを取扱う前に、接地リストストラップを着用してください。リストストラップがない場合は、接地物または金属物に両手で触れてください。
3. システムからパーツを外す際は、必ず、パーツを帯電防止パッド、またはパーツ付属のバッグの上に置いてください。

カードには精密電子装置が含まれているため、静電気によりダメージを受けやすく、取り付け前は必ず、出荷時の包装のまま保管して置いてください。

パッケージの開梱と取り付けは、接地された帯電防止マットの上で行ってください。オペレータは、必ず、帯電防止マットと同じ位置で接地された、帯電防止リストバンドを着用してください。

カードカートンに、明らかな損傷がないかどうかを確認してください。出荷または取扱いにより、カードが損傷する場合があります。まず初めに、カードは出荷・取扱いによる損傷がないことを確認してください。

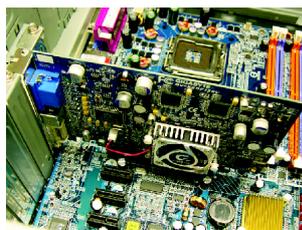
- カードが損傷している場合は、絶対、システムの電源を入れないでください。
- グラフィックスカードを正しく作動させるためにも、承認された Gigabyte BIOS のみをご使用ください。承認されていない Gigabyte BIOS を使用すると、グラフィックスカードの故障の原因となります。

2.2. ハードウェアの取り付け

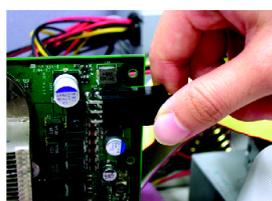
グラフィックスカードの取り付け。
グラフィックスアクセラレータカードの取り付け準備ができています。

グラフィックスアクセラレータカードを取り付ける：

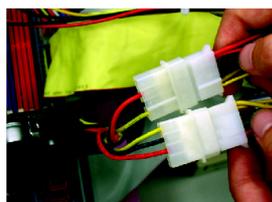
1. コンピュータとモニタの電源を OFF にし、コンピュータ背部からディスプレイケーブルを外してください。
2. コンピュータのカバーを外してください。カバーの取り外しに関する詳細は、コンピュータマニュアルを参照してください。
3. コンピュータに既存のグラフィックスカードすべてを取り外してください。または、オンボード・グラフィックス機能がコンピュータに装備されている場合は、マザーボードにおいて、それを無効にしなければならない場合があります。詳細に関しては、コンピュータのマニュアルをご覧ください。
4. PCI エクスプレス x 16 スロットの位置を確認してください。必要に応じて、スロットから金属カバーを取り外してください；その後、PCI エクスプレス x 16 スロットにグラフィックスカードを合わせ、カードがしっかりとめ込まれるまで押してください。



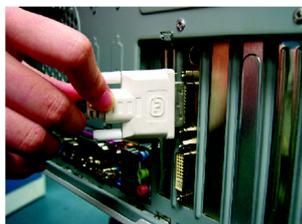
5. カードをねじで固定し、コンピュータのカバーを戻してください。



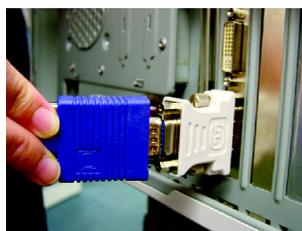
GV-NX68T256D-B をコンピュータにインストールした後、グラフィックカードの少なくとも1本の電源ケーブルを電源コネクタに接続してください。最適なグラフィック性能を得るため、グラフィックカードの2本の電源ケーブルを電源に接続することをお勧めします。



6. ディスプレイケーブルをグラフィックカードに接続します；その後コンピュータとモニタの電源を入れます。フラットパネルをグラフィックカードに直に接続するには、DVI-I コネクタを使用します。VGA モニタを DVI-I コネクタに接続するには、DVI-I ツーD-SUB アダプタを DVI-I コネクタに取り付けてから、モニターケーブルをアダプタに接続します。



フラットパネルを接続

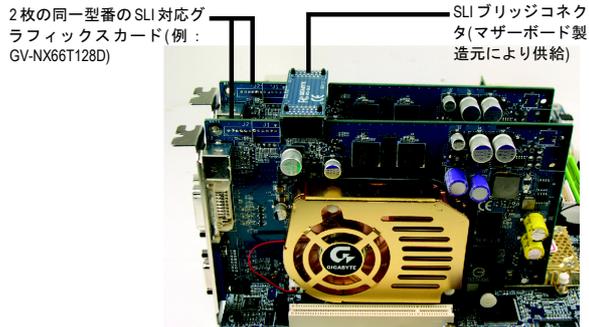


VGA モニタを DVI-I ツーD-sub アダプタを経由して接続

グラフィックカードドライバを取り付ける準備ができました。詳細は次の章をご参照ください。

NVIDIA® SLI™ (スカルベリンクインタフェース)の動作原理：

SLI 設定では、2 枚の同一型番、製造元の SLI 対応グラフィックスカードを SLI ブリッジ経由で 2 個の x 16 PCI Express スロットに同時に接続してグラフィック性能を改善します。下図は 2 枚のグラフィックスカードが SLI 設定では並列接続されていることを示しています。



SLI システムのハードウェア設定の詳細な情報は、マザーボードのユーザーマニュアルをご参照ください。

3. ソフトウェアのインストール

本マニュアルにおいて、ご使用の CD-ROM ドライブはドライブ D と仮定されています：

Win® 2000 / Win® XP ドライバのインストールは非常に簡単です。ドライバ CD を CD-ROM ドライブに挿入すると、AUTORUN 画面が表示されます(表示されない場合は、“D:\setup.exe”を実行してください)。そして、画面の指示に従い、グラフィックスカードドライバをセットアップしてください。(3.1.3 項“ドライバのインストール”を参照し、グラフィックスアクセラレータにドライバをインストールしてください。)

3.1. Win® XP ドライバとユーティリティのインストール

3.1.1. OS 要求

- システムにグラフィックスカードドライバをロードする際は、ご使用のシステムに DirectX 9 または以降のバージョンがインストールされていることを確かめてください。
- SIS または VIA チップセット搭載のマザーボードにグラフィックスカードドライバをインストールする際は、そのマザーボードに適したドライバプログラムをインストールしてください。または、マザーボードドライバに関して、お近くのマザーボード販売店にご相談ください。

3.1.2. DirectX のインストール

Windows® 2000 または Windows® XP 対応の 3D ハードウェアアクセラレーションを有効にし、3D 性能をより高めるため、Microsoft DirectX をインストールしてください。

- 注：Windows® 2000 または Windows® XP において、ソフトウェア MPEG がサポートされるため、DirectX をまず初めにインストールしてください。

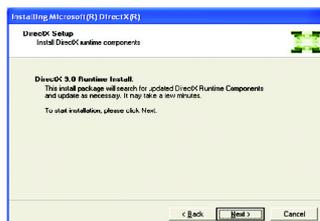


ステップ 1：AUTORUN 画面が現れたら、Install DirectX 9 をクリックしてください。

“Install DirectX 9”項目をクリックしてください。

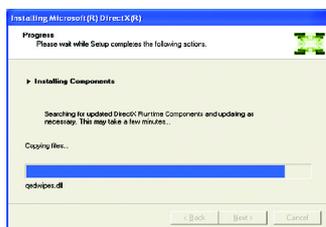


ステップ 2. I accept the agreement を選択して、“次へ”ボタンをクリックします。



ステップ 3. “次へ”ボタンをクリックします。





コンポーネントをインストールする。



ステップ 4 : “Finish”をクリックし、コンピュータを再起動してください。DirectX 9 のインストールが完了しました。

3.1.3. ドライバのインストール

A. 新しいハードウェアが検出

初めてグラフィックスカードをコンピュータに挿入すると、Windows は、システムにおいて、新しいハードウェアを自動検出し、“New Hardware Found”メッセージが表示されます。以下は、ステップ・バイ・ステップのインストールガイドです。

ステップ 1 : Found new hardware wizard : ビデオコントローラ(VGA 対応)

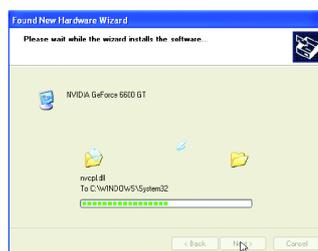


“Next”ボタンをクリックし、ドライバをインストールしてください。(グラフィックスアクセラレータ付属のドライバ CD ディスクを挿入してください。)

または、“Cancel”ボタンをクリックし、AUTORUN 画面からドライバをインストールしてください。

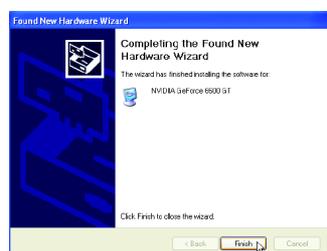
ステップ 2 : Found new hardware wizard : サーチ&インストール

ウィザードはドライバを検索し、それを自動的にインストールします。



ステップ 3 : Found new hardware wizard : 終了

“Finish”ボタンをクリックし、インストールを終了してください。



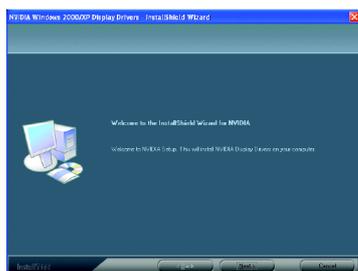
B. ドライバのインストール(AUTORUN 画面)

CD-ROMドライブにドライバCDディスクを挿入すると、AUTORUN画面が表示されます。AUTORUN画面が現れない場合、「D:\setup.exe」を実行してください。

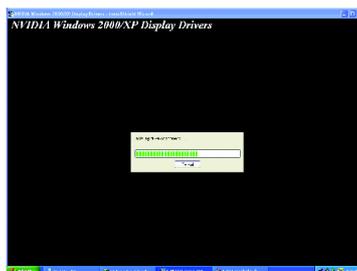


ステップ 1 : AUTORUN 画面が現れたら、Install Display Driver をクリックしてください。

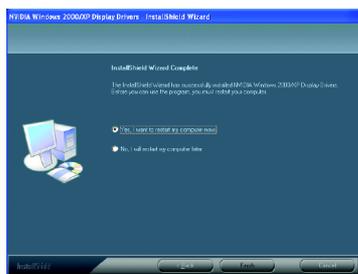
“Install Display Driver”をクリックしてください。



ステップ 2 : “Next”ボタンをクリックしてください。



Windows はコンポーネントをインストールします。



ステップ 3 : “Finish”ボタンをクリックし、コンピュータを再起動してください。ドライバのインストールが完了しました。

3.1.4. ドライバ CD のユーティリティ

CD-ROM ドライブにドライバ CD ディスクを挿入すると、AUTORUN 画面が表示されます。AUTORUN 画面が現れない場合、「D:\setup.exe」を実行してください。

- V-Tuner 2 をインストールする：



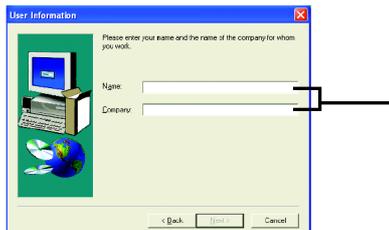
ステップ 1：“Utilities”項目をクリックしてください。



ステップ 2：“GIGABYTE Utility”項目をクリックしてください。



ステップ 3：“Next”ボタンをクリックしてください。



ステップ 4：名前と会社名を入力してください。



ステップ 5：“Finish”ボタンをクリックし、コンピュータを再起動してください。これでユーティリティのインストールは完了です。

V-Tuner 2

V-Tuner 2 は、グラフィックエンジンとビデオメモリの操作周波数調整を可能にします(コアクロックとメモリクロック)。

コアクロック状態を表示
します

メモリクロック状態を
表示します。

コアスピー
ド調整

メモリスピー
ドの調整

3D アプリケーション使用
時に、ユーザにより設定
されるコア/メモリクロッ
ク設定の自動調整を有効
にします。

ヘルプページ
を開きます

スキン選択を選
びます



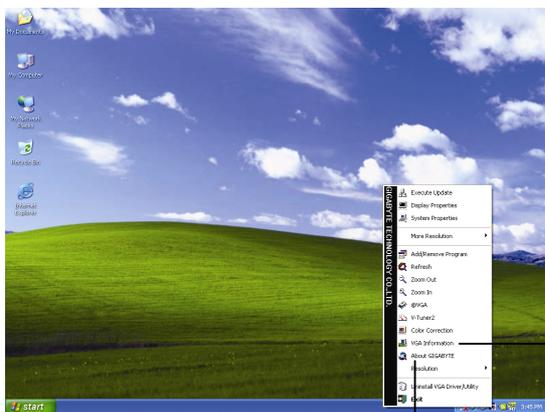
3.1.5. タスクバーアイコン

ディスプレイドライバをインストールした後、タスクバーのステータスエリアに GIGABYTE アイコン  が表示されます。このアイコンを右クリックし、GIGABYTE コントロールパネルを開くと、強化されたグラフィックスカードと他の機能のショートカットで構成されるメニューが表示されます。

“Display Properties”をクリックした後、設定をクリックしてください。Settings をクリックした後、“Advance”をクリックしてください。ディスプレイ設定を変更する際は、適切なタブをクリックしてください。



アイコンを右クリックしてください。



“VGA Information”アイテムをクリックすると、“VGA Info”および“Color Adjustment”タブが表示されます。

GIGABYTE ウェブサイトにリンクし、最新のグラフィックスアクセラレータ、最新ドライバおよび他の情報を入手してください。

VGA 情報

VGA Info がカードの関連情報を表示します。



カラー調整

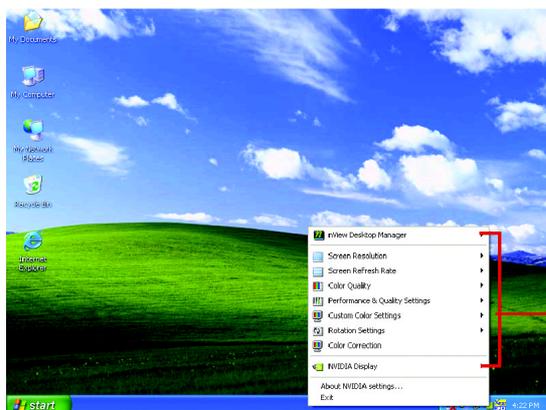
カラー調整は RGB カラーの輝度/コントラスト/ガンマ等の調整を行います。



ディスプレイドライバをインストールした後、タスクバーのステータスエリアにNVIDIAアイコンが表示されます。アイコンをクリックし、コントロールパネルを開いてください。



アイコンを右クリックしてください。



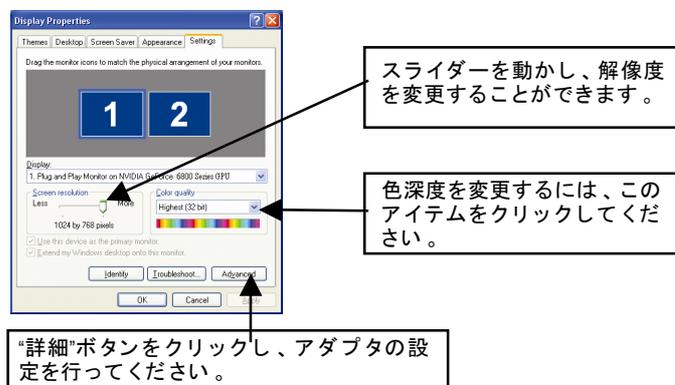
ここでグラフィックスアクセラレータのプロパティを調整することができます。

3.1.6. プロパティページを表示する

Display Properties ページを表示するには、タスクバー内の GIGABYTE アイコンを右クリックして **Display Properties** を選択するか、デスクトップを右クリックして **Properties** を選択します。Display ダイアログボックス内に、ディスプレイアダプタ、カラー、表示エリアおよびリフレッシュレート情報が表示されます。

Settings (Windows の解像度と色深度)

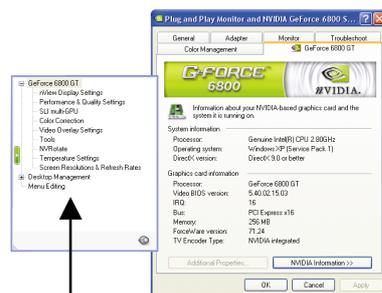
このダイアログボックスから画面解像度および色の設定を変更できます。



詳細機能設定には、“Advanced”ボタンをクリックしてください。

GeForce 6800 GT プロパティ

Settings の“詳細設定”ボタンを押した後、Plug and Play Monitor and NVIDIA GeForce 6800 Series GPU ダイアログボックスが表示されます。GeForce 6800 GT タブをクリックします。(またはタスクバーの Nvidia アイコンをクリックして、Nvidia Display を選択して GeForce 6800 GT ページにアクセスします)



- このページでは、アダプタ、システムおよびドライババージョン情報を表示されます。

ポップアウトメニューから他のプロパティを選択することができます。

nView ディスプレイ設定プロパティ



- nView は単一のグラフィックスカードに個別のディスプレイを接続することを可能にします。
 - nView モード：ここでは好ましい nView ディスプレイモードを選択します。オプション：Single display/Clone/Horizontal span/Vertical span/Dualview
 - ディスプレイペア：単一ディスプレイまたはディスプレイペアを選択します。選択されたディスプレイの組み合わせは、下にグラフィカルに表示されます。
- テレビがディスプレイに選ばれた場合、適切なテレビ・フォーマットを設定する必要があります。これをするには、“デバイスの設定”、“テレビ・フォーマットの選択”をクリックしてください。お手持ちのテレビにフォーマットを選択して、次に、“Apply”、“OK”をクリックしてください。

ディスプレイマトリックス	モデル	GV-NX68T256D-B
	CRT+TV	はい
	CRT+DVI	はい
	DVI+TV	はい

Performance and Quality Settings プロパティ



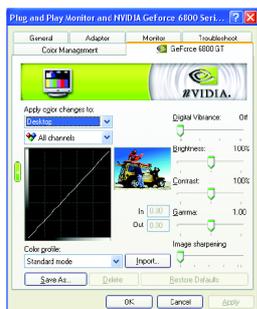
- スライダーは、高品質、または高性能テクスチャのどちらかがアプリケーションに必要なかを決定します。
 - アプリケーションプロファイル：プロファイルのリストよりアプリケーションプロファイルを選択します。
 - グローバルドライバ設定：Settings item を選択し、下のスライダーを動かし、Direct3D 及び OpenGL アプリケーションで使用されるアンチエイリアスの段階を設定します。
 - アンチエイリアス設定値：グローバルドライバ設定の段階設定が可能です。

SLI multi-GPU プロパティ



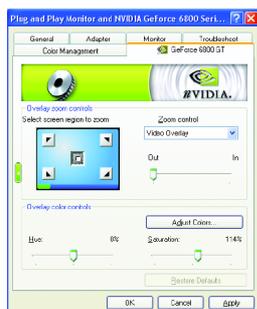
- グラフィックカードは NVIDIA Scalable Link Interface (SLI)技術を搭載しています。2 番目の SLI 技術搭載のグラフィックカードを追加すると、レンダリング性能に顕著な向上が見られます。
 ノート：Windows XP オペレーティングシステムのみデュアル GPU モードをサポートします。Windows 2000 では SLI multi-GPU を有効にしないでください。

Color Correction プロパティ



- **Color Correction Properties** は、ソースイメージとそのディスプレイ機器上の出力間の輝度の各種補正に使用されます。ディスプレイ機器上でイメージ(写真等)のより正確な色彩再現を実現するため、Color Correction 設定を調整します。また、多くの 3D ゲームはプレイするには暗すぎる場合があります。輝度やガンマ値をすべてのチャンネルに渡って等しく増加させ、ゲームをより明るくプレイしやすくします。

ビデオオーバーレイ設定プロパティ



- **The Video Overlay Settings Properties** によりオーバーレイズームおよびオーバーレイカラーの調節が可能です。Primary・ディスプレイでのみ利用可能な、1 つのビデオ・オーバーレイしかありません。ビデオ・オーバーレイコントロールは、オーバーレイ調整をサポートするビデオファイルの再生中に自動動作します。“Adjust Colors” ボタンをクリックすると、“Color Correction”プロパティのページが開きます。

ツールプロパティ



- **NVIDIA タスクバーユーティリティ**は、様々な機能に簡単にアクセスし、ディスプレイプロパティにおいて設定したプリセットを Windows タスクバーから直接アクセスすることができます。
 - ショートカットツール：
これらオプションを有効にすると、NVIDIA 機能への素早いアクセスを可能にします。
 - ディスプレイ最適化：
最適な表示及び色表現のために、Display Optimization Wizard(ディスプレイ最適化ウィザード)を実行します。
 - トラブルシュート：
TV を接続しても検出されない場合、以下のチェックボックスを選択します。

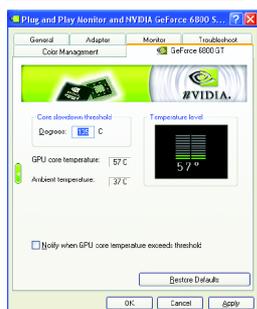
NV Rotate プロパティ



- NV Rotate Properties 画面を回転させます。モニタが、Landscape または Portrait モードで動作可能な場合、このプロパティで画面を調整することができます。

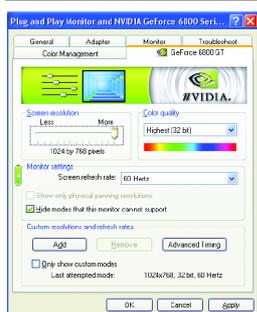
- 景色(0 度回転)
- ポートレート(90 度回転)
- 反転景色(180 度回転)
- 反転ポートレート(270 度回転)

温度設定プロパティ



- Temperature Properties は、GPU コア温度および環境温度を自動検出します。Notify when GPU core temperature exceeds threshold チェックボックスを必要に応じてチェックしてください。

画面解像度およびリフレッシュレートプロパティ



- Screen Resolutions & Refresh Rates Properties によりスクリーン解像度、カラー品質およびモニタ設定(スクリーンリフレッシュレート)が調節できます。または解像度およびリフレッシュレートをカスタマイズできます。

メニュー編集プロパティ



- **Menu Editing Properties** によりあまり使用しないスクリーン項目をスクリーンメニューから下方にドラッグして削除できます。スクリーンを復元するには個々の項目をドラッグして戻すか、デフォルトに戻すをクリックします。メニューの編集は、**Enable menu editing** のボックスにチェックします。通常の表示モードに戻すにはボックスのチェックを外します。

3.1.7. nView プロパティページ

nView は、デスクトップツールのセットで、グラフィックカードを使用する際にその効率をより高めようと設計されます。nView を使い、アプリケーション用にマルチデスクトップを設定することができます。マルチデスクトップは、アプリケーションを実行する余分なデスクトップエリアを与え、1 つのデスクトップで沢山のアプリケーション画面を開く必要をなくします。

nView Desktop Manager 機能を有効にします：

デスクトップを右クリックして、プロパティ>設定>詳細設定> GeForce 6800 GT > Desktop Management を選択します。

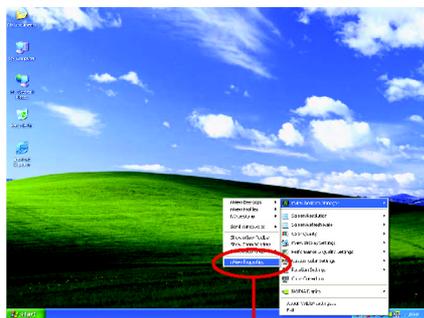


Enable ボタンをクリックし、すべての nView Desktop Manager 機能を有効にします。

nView プロパティページにアクセスする：

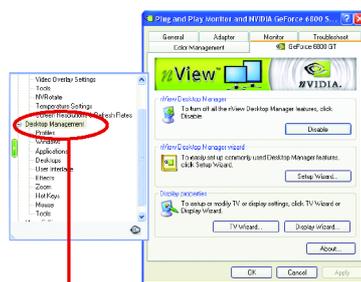
nView プロパティページにアクセスするには、タスクバー内の NVIDIA アイコン  をクリックして、nView Desktop Manager 中の nView Properties を選びます(方法 A)。または Desktop を右クリックして、Properties>Settings>Advanced>GeForce 6800 GT を選びます。ポップアップメニューから Desktop Management の項目をダブルクリックします(方法 B)。

方法 A：



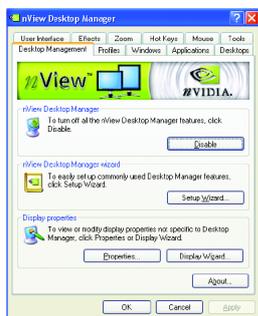
この項目をクリックして nView プロパティを開始します。

方法 B：



Desktop Management をダブルクリックすると、nView のプロパティ詳細が表示されます。

nView Desktop Management プロパティ



- このタブは、nView Desktop Manager についての情報を含んでいます。このタブから、セットアップウィザードにアクセスすることもできます。

nView プロファイルプロパティ



- タブには、簡単ソフトウェア・セットアップを可能にする、強化された nView ディスプレイ設定が含まれています。

nView Windows プロパティ



- このタブはマルチモニタを使用するに、画面やダイアログボックス位置を操作することができます。

nView アプリケーションプロパティ



- このタブにより、各アプリケーションに応じて nView 設定が調節できます。

nView デスクトッププロパティ



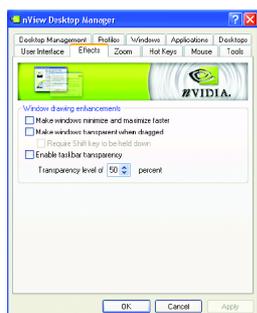
- このタブにより最大 32 組のユニークデスクトップを作成できます。

nView ユーザーインターフェイスプロパティ



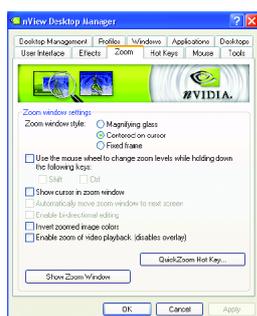
- このタブにより nView ユーザーインターフェイスをカスタマイズできます。

nView Effects プロパティ



- このタブはご使用のアプリケーションに、特殊画面エフェクトを提供します。

nView Zoom プロパティ



- このタブはデスクトップにおいて、ダイナミックズーム機能を提供します。さらに、ビデオミラーリング操作ボタンで、フルスクリーン・ビデオ再生を可能にします。

nView Hot Keys プロパティ



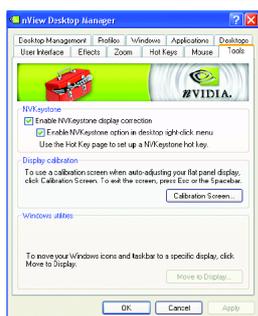
- このタブはショートカットキーまたはキーコンビネーションにより、様々なアクションを実行することができます。

nView マウスプロパティ



- このタブはマウス機能を運動アクションにより変更または拡大できます。

nView ツールプロパティ



- このタブはモバイルおよびデスクトップユーザー一用に nView 機能を促進できます。

3.2. Win® 2000 ドライバのインストール

グラフィックスカードドライバをインストールし、より高い性能・解像度、さらにグラフィックスカードの優れたグラフィック機能をお楽しみください。最新ドライバのインストールを確かめるため、グラフィックスカード付属のインストール CD を挿入してください。

Win® 2000 にグラフィックスカードドライバをインストールするには、まずインストール CD を挿入してください。AUTORUN 画面が現れます。Install Display Driver をクリックした後、ウィザードに従い、ドライバをインストールしてください。

Windows®が自動的に CD を表示しない場合は、以下のステップを実行してください：

1. コントロールバーの Start ボタンをクリックしてください。
2. Run を選択してください。
3. 以下を入力してください：D:\SETUP.exe
(D がご使用の CD-ROM ドライブでない場合は、正しいドライブレターを選択してください。)
4. “OK”をクリックしてください。
5. “Install Display Drivers”をクリックし、インストールウィザードを開始してください。
6. “Next”をクリックしてください。
7. 使用許諾契約書に対し、“Yes”をクリックしてください。
8. ウィザードの画面上の指示に従い、インストールを完了してください。



注意

グラフィックスアクセラレータドライバをインストールする前に、Windows® 2000 に、Windows® 2000 サービスパック(またはそれ以降)がインストールされていることをお確かめください。

4. トラブルシューティングヒント

何らかの問題が生じた場合は、以下のトラブルシューティングチップを参照してください。より高度なトラブルシューティング情報に関しては、お近くの販売店または GIGABYTE にご連絡ください。

- PCI エクスプレス x 16 スロットにカードが正しく挿入されていることをチェックしてください。
- ディスプレイケーブルが、カードのディスプレイコネクタに正しく固定されていることをお確かめください。
- モニタとコンピュータをコンセントに正しく差し込み、電源が入っていることを確かめてください。
- 必要に応じて、マザーボードの内蔵グラフィックス機能を無効にしてください。詳細に関しては、コンピュータマニュアルを参照、またはメーカーにお問合わせください。
(注：メーカーにより、内蔵グラフィックスを無効にする、またはセカンダリディスプレイとすることを禁じている場合もあります。)
- グラフィックスドライバをインストールする際は、適切なディスプレイデバイスおよびグラフィックスカードを選択してください。
- コンピュータを再起動します。
システム再起動後、キーボードの F8 キーを押します。Windows 拡張オプションメニューが表示されたら、Safe Mode を選択し、Enter キーを押します。
Safe Mode に入った後、デバイスマネージャでグラフィックカードのドライバが正しいか確認します。
- 詳細に関しては、Windows® Help のトラブルシューティングガイドを参照、またはコンピュータメーカーまでお問合わせください。



必要に応じて、モニタ調節パネルでモニタ設定を調節し、画面のフォーカス度や鮮明度を調節してください。(モニタマニュアルを参照してください。)

5. 付録

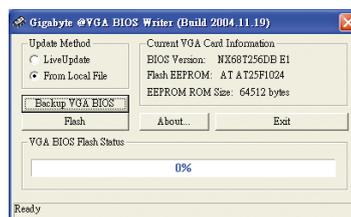
5.1. BIOS をリフラッシュさせるには

5.1.1. MS-DOS モードでの BIOS の書き換え

1. ダウンロードした ZIP ファイルをハードディスクまたはフロッピーディスクに解凍します。この手順ではドライブ A と仮定します。
2. コンピュータを MS-DOS モードで再起移動します。(Windows 2000/XP で、コンピュータを MS-DOS モードで起動するには起動ディスクが必要です。)
3. コマンドプロンプトを A:\>に変更します。
4. 現在の BIOS をバックアップするには、A:\>プロンプトから[BIOS flash utility name] -s [BIOS file name] (例 : gvf11 -s nx66t128d.f1) とタイプ入力し、Enter を押しします。
5. BIOS をフラッシュするには、A:\>プロンプトから[BIOS flash utility name] -p [BIOS file name] (例 : gvf11 -p nx66t128d.f2) とタイプ入力し、Enter を押しします。
6. 処理が終わるのを待って、コンピュータを再起動させます。

5.1.2. Windows モードでの BIOS の書き換え

1. ディスプレイドライバをインストール後、タスクバーの右下に GIGABYTE アイコンが現れます。右クリックして @VGA ユーティリティを選択します。



@VGA flash BIOS ユーティリティ。

2. インターネット経由で BIOS を更新
 - a. **Live Update** チェックボックスを選択し、**Flash** をクリックします。@VGA はご使用のカード用の BIOS を GIGABYTE @VGA サーバから自動ダウンロードし、アップデートを行います。(ご使用のカード上の現在の BIOS が最新の場合、@VGA は BIOS のダウンロード/アップグレードを行いません)。
3. インターネットを経由しないで BIOS を更新
 - a. ご使用のカード用の BIOS ZIP ファイルを GIGABYTE の Web サイトよりダウンロードし、ハードディスク(またはフロッピーディスク)に解凍します。
 - b. **From Local File** チェックボックスを選択し、**Flash** をクリックします。
 - c. ハードディスク(またはフロッピーディスク)から BIOS ファイルを選択します。
 - d. 画面の指示に従い、アップデート手続きを完了します。

5.2. 解像度と色深度表(Windows® XP)

ディスプレイ スクリーン 解像度	リフレク ション ト(Hz)	色深度(bpp)		
		8bpp (256 色) 標準モード	16 bpp (65K 色) ハイモード	32 bpp (16.7M)ト ウルモード
320 x 200	75	✓	✓	✓
320 x 240	75	✓	✓	✓
400 x 300	75	✓	✓	✓
480 x 360	75	✓	✓	✓
512 x 384	75	✓	✓	✓
640 x 400	75	✓	✓	✓
640 x 480	240	✓	✓	✓
720 x 480	60	✓	✓	✓
720 x 576	60	✓	✓	✓
800 x 600	240	✓	✓	✓
848 x 480	240	✓	✓	✓
960 x 600	240	✓	✓	✓
1024 x 768	240	✓	✓	X
1088 x 612	240	✓	✓	X
1152 x 864	200	✓	✓	X
1280 x 720	170	✓	✓	X
1280 x 768	170	✓	✓	X
1280 x 800	170	✓	✓	X
1280 x 960	170	✓	✓	X
1280 x 1024	170	✓	✓	X
1360 x 768	170	✓	✓	X
1600 x 900	150	✓	✓	X
1600 x 1024	120	✓	✓	X
1600 x 1200	120	✓	✓	X
1920 x 1080	100	✓	✓	X
1920 x 1200	100	✓	✓	X
1920 x 1440	85	✓	✓	✓
2048 x 1536	85	✓	✓	✓

* この表は参考用のみです。実際にサポートされる解像度はご使用のモニタに依存します。